



2023年8月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年1月13日

上場会社名 株式会社ココナラ 上場取引所 東
 コード番号 4176 URL <https://coconala.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長CEO (氏名) 鈴木 歩
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員CFO (氏名) 松本 成一郎 TEL 03(6712)7771
 四半期報告書提出予定日 2023年1月13日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有

(百万円未満切捨て)

1. 2023年8月期第1四半期の連結業績（2022年9月1日～2022年11月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年8月期第1四半期	1,089	-	△220	-	△267	-	△191	-
2022年8月期第1四半期	-	-	-	-	-	-	-	-

(注) 包括利益 2023年8月期第1四半期 △255百万円 (-%) 2022年8月期第1四半期 -百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年8月期第1四半期	△8.11	-
2022年8月期第1四半期	-	-

(注) 1. 2022年8月期第2四半期連結会計期間より連結財務諸表を作成しているため、2022年8月期第1四半期の数値及び対前年同四半期増減率については記載しておりません。

2. 2023年8月期第1四半期累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年8月期第1四半期	4,129	2,389	43.9
2022年8月期	4,327	2,437	45.9

(参考) 自己資本 2023年8月期第1四半期 1,813百万円 2022年8月期 1,987百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年8月期	-	0.00	-	0.00	0.00
2023年8月期	-	-	-	-	-
2023年8月期（予想）	-	0.00	-	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2023年8月期の連結業績予想（2022年9月1日～2023年8月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,800	25.1	△700	-	△700	-	△645	-	△27.39

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ー社 （社名）ー、除外 ー社 （社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年8月期1Q	23,751,600株	2022年8月期	23,546,600株
② 期末自己株式数	2023年8月期1Q	ー株	2022年8月期	ー株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年8月期1Q	23,586,154株	2022年8月期1Q	22,669,915株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報等)	6
(重要な後発事象)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における当社グループの事業環境は、新型コロナウイルス感染症の拡大が長期化する中、全国のワクチン接種が進み、在宅時間が短縮される等、オンラインでの取引全体の成長率が鈍化する事象が見られました。当社はユーザーの利便性を高めるためのプロダクト機能開発に注力する一方、マスメディア等を通じたユーザー層の取り込みを強く推進するべく、TVCMを中心とした積極的なマーケティングを実施してきました。また、当社が注力するビジネス領域を拡大するため、セールスや外部とのアライアンスによるユーザー獲得強化を進めております。

この結果、当第1四半期連結累計期間の流通高は3,567,841千円、営業収益は1,089,175千円、営業損失は220,658千円、経常損失は267,044千円、親会社株主に帰属する四半期純損失は191,318千円となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

① ココナラ

「ココナラ」においては、当社が注力するビジネス領域を拡大するため、セールスや外部とのアライアンスによるユーザー獲得強化を進めております。

この結果、営業収益は969,930千円、セグメント損失は224,231千円となりました。

② ココナラ法律相談

「ココナラ法律相談」においては、ユーザーと弁護士のマッチング精度・量ともに順調であることから有料登録弁護士数が拡大しており、これを背景として弁護士からの広告収入である固定の利用料も成長しております。

この結果、営業収益は119,245千円、セグメント利益は11,871千円となりました。

（2）財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

（資産）

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は前連結会計年度末より198,225千円減少し、4,129,173千円となりました。これは主に、TVCM関連費用等にかかる支払等により現金及び預金が180,494千円減少したことによるものであります。

（負債）

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は前連結会計年度末より149,810千円減少し、1,739,921千円となりました。これは主に、TVCM関連費用等にかかる支払により未払金が166,914千円減少、流通高の増加により前受金が16,878千円増加したことによるものであります。

（純資産）

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は前連結会計年度末より48,415千円減少し、2,389,251千円となりました。これは主に、非支配株主持分が120,984千円増加したものの、利益剰余金が191,318千円減少したことによるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2022年10月14日の「2022年8月期 決算短信」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

なお、当該業績予想につきましては、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年8月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,050,945	2,870,450
売掛金	333,364	297,008
前払費用	105,655	110,841
その他	88,408	81,496
流動資産合計	3,578,372	3,359,796
固定資産		
有形固定資産		
建物	102,682	103,013
工具、器具及び備品	82,865	83,110
減価償却累計額	△70,924	△76,381
有形固定資産合計	114,623	109,742
無形固定資産		
ソフトウェア	10,674	10,122
無形固定資産合計	10,674	10,122
投資その他の資産		
差入保証金	179,876	178,385
長期前払費用	20,936	17,646
投資有価証券	419,090	449,654
その他	3,823	3,823
投資その他の資産合計	623,727	649,510
固定資産合計	749,025	769,376
資産合計	4,327,398	4,129,173
負債の部		
流動負債		
未払金	443,471	276,557
未払費用	23,454	16,508
未払法人税等	2,287	471
未払消費税等	—	6,005
前受金	487,936	504,814
預り金	922,567	921,527
賞与引当金	—	2,813
ポイント引当金	3,502	4,295
クーポン引当金	6,513	6,928
流動負債合計	1,889,731	1,739,921
負債合計	1,889,731	1,739,921
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,221,560	1,230,081
資本剰余金	2,366,763	2,375,579
利益剰余金	△1,601,139	△1,792,457
株主資本合計	1,987,184	1,813,203
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	94	94
その他の包括利益累計額合計	94	94
新株予約権	12,500	17,081
非支配株主持分	437,888	558,872
純資産合計	2,437,666	2,389,251
負債純資産合計	4,327,398	4,129,173

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年9月1日 至 2022年11月30日)
営業収益	1,089,175
営業費用	1,309,833
営業損失(△)	△220,658
営業外収益	
受取利息	0
受取還付金	3,012
その他	150
営業外収益合計	3,163
営業外費用	
支払利息	49
投資有価証券評価損	49,500
営業外費用合計	49,549
経常損失(△)	△267,044
特別利益	
新株予約権戻入益	12,500
特別利益合計	12,500
税金等調整前四半期純損失(△)	△254,544
法人税、住民税及び事業税	572
四半期純損失(△)	△255,117
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△63,799
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△191,318

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年9月1日 至 2022年11月30日)
四半期純損失(△)	△255,117
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	80
その他の包括利益合計	80
四半期包括利益	△255,037
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	△191,317
非支配株主に係る四半期包括利益	△63,719

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当第1四半期連結累計期間（自 2022年9月1日 至 2022年11月30日）

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他（注1）	合計（注2）
	ココナラ	ココナラ 法律相談	計		
営業収益					
一時点で移転される財	969,930	—	969,930	—	969,930
一定の期間にわたり移転される財	—	119,245	119,245	—	119,245
顧客との契約から生じる収益	969,930	119,245	1,089,175	—	1,089,175
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への営業収益	969,930	119,245	1,089,175	—	1,089,175
セグメント間の内部営業収益又は 振替高	—	—	—	—	—
計	969,930	119,245	1,089,175	—	1,089,175
セグメント利益又は損失（△）	△224,231	11,871	△212,360	△8,297	△220,658

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、投資事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書上の営業損失と一致しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。